



**オ 法の別紙1の記載上の注意事項**

- (ア) この用紙は、法の一般粉じん発生施設(コークス炉)の場合のみ記載すること。
- (イ) 各欄の記載要領

|    |                               |   |
|----|-------------------------------|---|
| 1  | 工場又は事業場における施設番号               | 工場又は事業場における当該届出施設に固有の番号(記号)又は固有の呼称を与えて記載すること。(番号に重複のないようにすること。また、一連番号を与えるなどわかりやすいように記載すること。)                |
| 2  | 名称及び型式                        | 名称(法施行令別表第2に掲げる名称)、製造会社名及び型式を記載すること。  |
| 3  | 設置年月日                         | 使用及び変更の届出に際して、当該届出施設等の設置年月日を記載すること。   |
| 4  | 着手予定年月日                       | 設置及び変更の届出に際して、当該届出に係る関係工事(基礎工事を含む。)に着手する予定年月日を記載すること。   |
| 5  | 使用開始予定年月日                     | 設置及び変更の届出に際して、当該届出に係る施設の本運転(実稼働)開始の予定年月日を記載すること。  |
| 6  | 規模                            |   |
|    | 原材料の処理能力                      | 炉が複数で能力が異なるときは、それぞれ記載すること。  |
|    | 炉室数                           | 炉室の数を記載すること。  |
|    | 炭化時間                          | 炉が複数で炭化時間が異なるときは、それぞれ記載すること。  |
| 7  | 装炭作業・窯出し作業                    |   |
|    | 一般粉じんの処理装置の種類・型式              | 当該処理装置の種類、製造会社名、名称及び型式を具体的に記載すること。<br><例> ○○社製電気集じん機(ABC-1234)  |
|    | 集じん機効率 (%)                    | 重量比で記載すること。<br><参考><br>集じん機の効率 (%)<br>$= \frac{\text{入口の粉じん量} - \text{出口の粉じん量}}{\text{入口の粉じん量}} \times 100$ |
|    | 送風機の前動機出力                     | 集じん機等に付帯している送風機の前動機出力をカタログ等を参考に記載すること。  |
| 8  | 消化作業                          |   |
|    | 一般粉じんの処理装置の種類・型式              | 当該処理装置の種類、製造会社名、名称及び型式を具体的に記載すること。<br><例> ○○社製電気集じん機(ABC-1234)  |
| 9  | 一般粉じんの処理又は防止に係る操業の系統の概要(作業工程) | 当該届出施設等を作業全体の中でどのように使用するかがわかるように作業の手順(工程)を記載すること。   |
| 10 | 参考事項                          | 上記の記載に係る補足等を記載すること。   |

カ 条例の別紙3の1の記載例

別紙3の1 届出施設（粉粒塊堆積場、粉粒塊輸送用コンベア施設、粉碎施設、ふるい分施設、選別施設以外）の構造、使用又は管理の方法及びばい煙等の処理等の方法（一般粉じん）

|  |                           |                                 |                         |       |
|--|---------------------------|---------------------------------|-------------------------|-------|
| 工場又は事業場における施設番号  |                           | No. 1                           |                         |       |
| 名称及び型式   |                           | 研 摩 施 設<br>〇〇社製 ショットブラスト(AB-12) |                         |       |
| 設置年月日  |                           | 年 月 日                           |                         | 年 月 日 |
| 着手予定年月日  |                           | 令和 〇 年 〇 月 〇 日                  |                         | 年 月 日 |
| 使用開始予定年月日  |                           | 令和 〇 年 〇 月 〇 日                  |                         | 年 月 日 |
| 規<br>模   | 原 動 機 の 定 格 出 力 (kW)      | 22kW                            |                         |       |
|  | 造 粒 面 の 内 径 (m)           |                                 |                         |       |
|  | 貯 蔵 容 量 (m <sup>3</sup> ) |                                 |                         |       |
|  | 処 理 能 力 (t/h)             | 0.9 t/時                         |                         |       |
| 処理対象物の種類、性状及び通常の月間処理量 (t/月)  |                           | 鋼材のパイプ<br>250 t/月               |                         |       |
| 使用<br>又<br>は<br>管<br>理<br>の<br>方<br>法<br>及<br>び<br>ば<br>い<br>煙<br>等<br>の<br>処<br>理<br>等<br>の<br>方<br>法 | 届出施設がその中に設置されている建築物の概要    |                                 | スレート葺き四方開放              |       |
|  | 処<br>理<br>装<br>置          | 処理装置の種類及び型式                     | 〇〇社製バグフィルター(AB-12)      |       |
|  |                           | 処 理 効 率 (%)                     | 99%                     |       |
|  |                           | 送風機の原動機出力(kW)                   | 3.7kW                   |       |
|  |                           | 排出ガス量 (m <sup>3</sup> N/h)      | 3,600m <sup>3</sup> N/時 |       |
|  | 散<br>水                    | 装置の種類及び型式                       |                         |       |
|  |                           | 装置の能力 (m <sup>3</sup> /h)       |                         |       |
|  |                           | 処理量当たりの散水量 (ℓ/t)                |                         |       |
|  | 防じんカバーの設置状況               |                                 |                         |       |
|  | そ<br>の<br>他               | 方 法                             |                         |       |
| 添付書類 1 届出施設の構造概要図（主要寸法を記入すること。）<br>2 ばい煙等の処理等を行う施設（煙突、フード、ダクト等を含む。）の構造概要図（主要寸法を記入すること。）                |                           |                                 |                         |       |

ばい煙等の発生及び処理等に係る  
操業の系統の概要（作業工程）

原 材 料 → 研 摩 → 亜 鉛 め っ き

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。

キ 条例の別紙3の1の記載上の注意事項

(ア)この用紙は、条例の届出施設(粉粒塊堆積場、粉粒塊輸送用コンベア施設、粉碎施設、ふるい分施設、選別施設を除く。)の場合のみ記載すること。

(イ)各欄の記載要領

|   |                               |  |  |  |
|---|-------------------------------|--|--|--|
| 1 | 工場又は事業場における施設番号               | 工場又は事業場における当該届出施設に固有の番号(記号)又は固有の呼称を与えて記載すること。(番号に重複のないようにすること。また、一連番号を与えるなどわかりやすいように記載すること。) |  |  |
| 2 | 名称及び型式                        | 名称(条例施行規則別表第3第5号に掲げる名称)、製造会社名及び型式を記載すること。  |  |  |
| 3 | 設置年月日                         | 使用及び変更の届出に際して、当該届出施設等の設置年月日を記載すること。  |  |  |
| 4 | 着手予定年月日                       | 設置及び変更の届出に際して、当該届出に係る関係工事(基礎工事を含む。)に着手する予定年月日を記載すること。  |  |  |
| 5 | 使用開始予定年月日                     | 設置及び変更の届出に際して、当該届出に係る施設の本運転(実稼働)開始の予定年月日を記載すること。   |  |  |
| 6 | 規<br>模                        | 原動機の定格出力   | 原動機を使用するものについて記載すること。  |  |
|   |                               | 造粒面の内径   | 当該届出施設等で処理する製品の造粒面の内径を記載すること。  |  |
|   |                               | 貯蔵容量   | 当該届出施設等の貯蔵容量を記載すること。   |  |
|   |                               | 処理能力   | 当該届出施設等の製品処理能力を記載すること。   |  |
| 7 | 処理対象物の種類、性状及び通常の間処理量          | 処理対象物の種類、性状及び通常の間処理量を具体的に記載すること。   |  |  |
| 8 | 使用又は管理の方法及びばい煙等の処理等の方法        | 届出施設がその中に設置されている建築物の概要   | 届出施設が設置されている建築物の構造を具体的に記載すること。<br><例> 鉄筋コンクリート造り(出入口は、シャッターで、その他開口部なし) |  |
|   |                               | 処<br>理   | 処理装置の種類及び型式  | 当該届出に係る処理装置の種類、製造会社名、名称及び型式を具体的に記載すること。<br><例> ○○社製電気集じん機(ABC-1234)  |
|   |                               |  | 処理効率   | 重量比で記載すること。<br><参考><br>処理効率(%)<br>= $\frac{\text{入口の粉じん量} - \text{出口の粉じん量}}{\text{入口の粉じん量}} \times 100$  |
|   |                               | 装<br>置   | 送風機原動機出力   | 処理装置に付帯している送風機原動機出力をカタログ等を参考に記載すること。   |
|   |                               |  | 排出ガス量  | 処理装置の送風機能力等により算出し、標準状態(温度0℃、圧力1気圧)に換算して記載すること。<br><参考><br>排出ガス量 = $\frac{\text{送風機能力}(\text{m}^3/\text{分}) \times 273}{273(\text{℃}) + 15(\text{℃}) (\text{常温})} \times 60 (\text{分})$ |
|   |                               | 散<br>水   | 装置の種類及び型式  | 散水装置の種類、製造会社名、型式及び基数を記載すること。   |
|   |                               |  | 装置の能力  | 散水装置の散水能力(実散水量ではない。)を記載すること。   |
|   |                               |  | 処理量当たりの散水量   | 当該届出施設で処理する物の処理量1トン当たりの実散水量を記載すること。  |
|   |                               | 防じんカバーの設置状況  | 防じんカバーの種類等を記載すること。<br><例> ビニールシート掛け                                    |  |
|   |                               | その他  | 方法   | 散水等と同等以上の効果を有する措置を講じている場合には、その方法を具体的に記載すること。   |
| 9 | ばい煙等の発生及び処理等に係る作業の系統の概要(作業工程) | 当該届出施設等を作業全体の中でどのように使用するかをわかりやすく作業の手順(工程)を記載すること。  |  |  |

ク 法の別紙2、条例の別紙3の2の記載例

別紙2 一般粉じん発生施設（堆積場）の構造並びに使用及び管理の方法  
 別紙3の2 届出施設（紛粒塊堆積場）の構造、使用又は管理の方法及びばい煙等の処理等の方法  
 （一般粉じん）

|                            |                             |  |                      |
|----------------------------|-----------------------------|--|----------------------|
| 工場又は事業場における施設番号            |                             | No. 2  |                      |
| 名称及び型式                     |                             | 土石の堆積場   |                      |
| 設置年月日                      |                             | 年月日  | 年月日                  |
| 着手予定年月日                    |                             | 令和〇年〇月〇日                                       | 年月日                  |
| 使用開始予定年月日                  |                             | 令和〇年〇月〇日                                       | 年月日                  |
| 規模                         | 面積 (㎡)                      | 1,500㎡   |                      |
|                            | 堆積能力 (t)                    | 1,500t   |                      |
| 堆積物の種類、性状及び通常の間延べ堆積量 (t/年) |                             | 比重(真)2.7<br>砂(粒度 10~40mm) 150,000<br>水分 3% t/年 |                      |
| （使用又は管理の方法及びばい煙等の処理等の方法）   | 堆積場（届出施設）がその中に設置されている建築物の概要 |  | スレート葺き四方開放           |
|                            | 散水                          | 装置の種類、型式及び基数                                   | 〇〇社製 スプリンクラー(A-1) 4基 |
|                            |                             | 装置の能力 (㎡/h)                                    | 1.3 ㎡/時              |
|                            |                             | 散水の方法  | 10ℓ/tの量で約10mの高さから散布  |
|                            | 防じんカバーの設置状況                 |  |                      |
|                            | 薬液散布                        | 薬液の種類及び名称                                      |                      |
|                            |                             | 装置の種類、型式及び基数                                   |                      |
|                            |                             | 装置の能力 (㎡/h)                                    |                      |
|                            |                             | 散布の方法  |                      |
|                            | 締固め                         | 装置の種類及び型式                                      |                      |
| 方法                         |                             |  |                      |
| その他                        | 方法                          |  |                      |

添付書類 1 一般粉じん発生施設（届出施設）の構造概要図（主要寸法を記入すること。）  
 2 一般粉じんの飛散防止のための装置（ばい煙等の処理等を行う施設）（煙突、フード、ダクト等を含む。）の構造概要図（主要寸法を記入すること。）



- 備考
- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
  - 2 堆積物の種類、性状及び通常の間延べ堆積量の欄には、比重、粒度、水分値の概数及び通常の間延べ堆積量について記載すること。
  - 3 散水の方法、薬液散布の方法、締固めの方法及びその他の方法の欄には、実施の量（散水の場合にあっては、水量 L/t）、実施頻度等を記載すること。
  - 4 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。

ケ 法の別紙2、条例の別紙3の2の記載上の注意事項

(ア)この用紙は、法の一般粉じん発生施設(堆積場)及び条例の届出施設(粉粒塊堆積場)の場合のみ記載すること。

(イ)各欄の記載要領

|     |                               |                   |  |                               |
|-----|-------------------------------|-------------------|--|-------------------------------|
| 1   | 工場又は事業場における施設番号               |                   | 工場又は事業場における当該届出施設に固有の番号(記号)又は固有の呼称を与えて記載すること。(番号に重複のないようにすること。また、一連番号を与えるなどわかりやすいように記載すること。) |                               |
| 2   | 名称及び型式                        |                   | 名称(法施行令別表第2に掲げる名称(堆積場)又は条例施行規則別表第3第5号に掲げる名称(粉粒塊堆積場))、製造会社名及び型式を記載すること。                       |                               |
| 3   | 設置年月日                         |                   | 使用及び変更の届出に際して、当該届出施設等の設置年月日を記載すること。  |                               |
| 4   | 着手予定年月日                       |                   | 設置及び変更の届出に際して、当該届出に係る関係工事(基礎工事を含む。)に着手する予定年月日を記載すること。  |                               |
| 5   | 使用開始予定年月日                     |                   | 設置及び変更の届出に際して、当該届出に係る施設の本運転(実稼働)開始の予定年月日を記載すること。   |                               |
| 6   | 規                             | 面積                | 堆積場の面積を記載すること。   |                               |
|     | 模                             | 堆積能力              | 堆積することができる量を記載すること。  |                               |
| 7   | 堆積場の種類、性状及び通常の年間延べ堆積量         |                   | 堆積物の種類、性状及び通常の年間延べ堆積量を記載すること。  |                               |
| 8   | 堆積場(届出施設)がその中に設置されている建築物の概要   |                   | 堆積場(粉粒塊堆積場)が設置されている建築物の構造を具体的に記載すること。<br><例> 鉄筋コンクリート造り(出入口は、シャッターで、その他開口部なし)                |                               |
|     | 使用又は管理の方法及びばい煙等の処理等の方法        | 散水                | 装置の種類、型式及び基数   | 散水装置の種類、製造会社名、型式及び基数を記載すること。  |
|     |                               |                   | 装置の能力  | 散水装置の散水能力(実散水量ではない。)を記載すること。  |
|     |                               |                   | 散水の方法  | 散水の実施量、実施頻度等を記載すること。          |
|     | 防じんカバーの設置状況                   |                   | 防じんカバーの種類等を記載すること。<br><例> ビニールシート掛け  |                               |
|     | 薬液散布                          | 薬液の種類及び名称         |  | 使用する薬液の種類及び名称を記載すること。         |
|     |                               | 装置の種類、型式及び基数      |  | 散布装置の種類、製造会社名、型式及び基数を記載すること。  |
|     |                               | 装置の能力             |  | 散布装置の散布能力(散布実施量ではない。)を記載すること。 |
|     |                               | 散布の方法             |  | 薬液散布の実施量、実施頻度等を記載すること。        |
|     | 締固め                           | 装置の種類及び型式         |  | 装置の種類、製造会社名、型式及び基数を記載すること。    |
| 方法  |                               | 実施量、実施頻度等を記載すること。 |  |                               |
| その他 | 方法                            |                   | 散水や、薬液散布等と同等以上の効果を有する措置を講じている場合には、その方法を具体的に記載すること。   |                               |
| 9   | ばい煙等の発生及び処理等に係る操業の系統の概要(作業工程) |                   | 当該届出施設等を作業全体の中でどのように使用するかがわかるように作業の手順(工程)を記載すること。  |                               |

コ 法の別紙3、条例の別紙3の3の記載例

|                               |   |   |                    |
|-------------------------------|---|---|--------------------|
| 別紙3                           | 一般粉じん発生施設（コンベア）の構造並びに使用及び管理の方法  |   |                    |
| 別紙3の3                         | 届出施設(粉粒塊輸送用コンベア)の構造、使用又は管理の方法及びばい煙等の処理等の方法（一般粉じん）   |   |                    |
| 工場又は事業場における施設番号               | No. 3   |   |                    |
| 名称及び型式                        | ベルトコンベア<br>〇〇社製スチールベルト式   |   |                    |
| 設置年月日                         | 年月日   | 年月日   |                    |
| 着手予定年月日                       | 令和 〇年〇月〇日   | 年月日   |                    |
| 使用開始予定年月日                     | 令和 〇年〇月〇日   | 年月日   |                    |
| 規模                            | ベルト幅(cm)又はバケット内容積(m <sup>3</sup> )  | 105cm   |                    |
|                               | 単基の長さ(m)×基数   | 13m×1基  |                    |
|                               | ベルト又はバケットの速度(m/分)   | 50 m/分  |                    |
|                               | 運搬能力(t/h)   | 30 t/時  |                    |
| 運搬物の種類、性状及び通常の間月間運搬量(t/月)     | コークス<br>5,000 t/月   |   |                    |
| (使用又は管理の方法及びばい煙等の処理等の方法)      | コンベア（届出施設）がその中に設置されている建築物の概要  |   |                    |
|                               | 集じん装置   | 集じん機（処理装置）の種類及び型式   | 〇〇社製バグフィルター(AB-12) |
|                               |   | 集じん機（処理）効率(%)   | 99.5%              |
|                               |   | 送風機の原動機出力(kW)   | 1,300kW            |
|                               | 散水  | 装置の種類及び型式   |                    |
|                               |   | 装置の能力(m <sup>3</sup> /h)  |                    |
|                               | その他   | 運搬量当たりの散水量(L/t)   |                    |
|                               |   | 防じんカバーの設置状況   | ビニールシート掛け          |
|                               | その他   | 方   | 法                  |
|                               | 添付書類  | 1 一般粉じん発生施設（届出施設）の構造概要図（主要寸法を記入すること。）<br>2 一般粉じんの処理又は飛散防止のための装置（ばい煙等の処理等を行う施設）（煙突、フード、ダクト等を含む。）の構造概要図（主要寸法を記入すること。） |                    |
| ばい煙等の発生及び処理等に係る操業の系統の概要（作業工程） | コークス受け入れ → <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ベルトコンベア</span> →コークス炉   |   |                    |
| 備考                            | 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。<br>2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。 |   |                    |

サ 法の別紙3、条例の別紙3の3の記載上の注意事項

(ア)この用紙は、法の一般粉じん発生施設(ベルトコンベア及びバケットコンベアに限る。)及び条例の届出施設(粉粒塊輸送量コンベア施設に限る。)の場合のみ記載すること。

(イ)各欄の記載要領

|   |                          |  |   |   |
|---|--------------------------|--|---|---|
| 1 | 工場又は事業場における施設番号          | 工場又は事業場における当該届出施設に固有の番号(記号)又は固有の呼称を与えて記載すること。(番号に重複のないようにすること。また、一連番号を与えるなどわかりやすいように記載すること。) |   |   |
| 2 | 名称及び型式                   | 名称(法施行令別表第2又は条例施行規則別表第3第5号に掲げる名称)、製造会社名及び型式を記載すること。  |   |   |
| 3 | 設置年月日                    | 使用及び変更の届出に際して、当該届出施設等の設置年月日を記載すること。  |   |   |
| 4 | 着手予定年月日                  | 設置及び変更の届出に際して、当該届出に係る関係工事(基礎工事を含む。)に着手する予定年月日を記載すること。  |   |   |
| 5 | 使用開始予定年月日                | 設置及び変更の届出に際して、当該届出に係る施設の本運転(実稼働)開始の予定年月日を記載すること。   |   |   |
| 6 | 規<br>模                   | ベルト幅又はバケット内容積  | ベルトコンベアの場合は、ベルト幅を、バケットコンベアの場合は、バケット内容積を記載すること。                          |   |
|   |                          | 単基の長さ×基数   | 1基あたりの長さ及び基数を記載すること。  |   |
|   |                          | ベルト又はバケットの速度   | ベルト又はバケットの速度を記載すること。  |   |
|   |                          | 運搬能力   | 運搬能力(実際の運搬量ではない。)を記載すること。   |   |
| 7 | 運搬物の種類、性状及び通常の間月間運搬量     | 運搬物の種類、性状及び通常の間月間運搬量を具体的に記載すること。   |   |   |
| 8 | (使用及び管理の方法及びばい煙等の処理等の方法) | コンベア(届出施設)がその中に設置されている建築物の概要   | コンベア等が設置されている建築物の構造を具体的に記載すること。<br><例> 鉄筋コンクリート造り(出入口は、シャッターで、その他開口部なし) |   |
|   |                          | 集じん機(処理装置)   | 集じん機(処理装置)の種類及び型式   | 当該届出に係る集じん機等の種類、製造会社名、名称及び型式を具体的に記載すること。<br><例> ○○社製電気集じん機(ABC-1234)  |
|   |                          |  | 集じん機(処理)効率  | 重量比で記載すること。<br><参考><br>集じん機(処理)効率(%)<br>= $\frac{\text{入口の粉じん量} - \text{出口の粉じん量}}{\text{入口の粉じん量}} \times 100$ |
|   |                          |  | 送風機の原動機出力   | 集じん機等に付帯している送風機の原動機出力をカタログ等を参考に記載すること。  |
|   |                          | 散水   | 装置の種類及び型式   | 散水装置の種類、製造会社名、型式及び基数を記載すること。  |
|   |                          |  | 装置の能力   | 散水装置の散水能力(実散水量ではない。)を記載すること。  |
|   |                          |  | 運搬量当たりの散水量  | 運搬量1トン当たりの実散水量を記載すること。  |
|   |                          | 防じんカバーの設置状況  | 防じんカバーの種類等を記載すること。<br><例> ビニールシート掛け                                     |   |
|   |                          | その他  | 散水等と同等以上の効果を有する措置を講じている場合には、その方法を具体的に記載すること。                            |   |
|   |                          | 9  | ばい煙等の発生及び処理等に係る作業の系統の概要(作業工程)   | 当該届出施設等を作業全体の中でどのように使用するかがわかるように作業の手順(工程)を記載すること。   |

シ 法の別紙4、条例の別紙3の4の記載例

別紙4 一般粉じん発生施設（破碎機、摩碎機、ふるい）の構造並びに使用及び管理の方法  
 別紙3の4 届出施設（粉碎施設、ふるい分施設、選別施設）の構造、使用又は管理の方法及びばい煙等の処理等の方法（一般粉じん）

|  |                                     |   |                      |       |
|--|-------------------------------------|---|----------------------|-------|
| 工場又は事業場における施設番号  |                                     | No. 4   |                      |       |
| 名称及び型式   |                                     | 粉碎施設<br>〇〇社製 ロッセル(AB-12)  |                      |       |
| 設置年月日  |                                     | 年 月 日   |                      | 年 月 日 |
| 着手予定年月日  |                                     | 令和 〇年〇月〇日   |                      | 年 月 日 |
| 使用開始予定年月日  |                                     | 令和 〇年〇月〇日   |                      | 年 月 日 |
| 規<br>模   | 原動機の定格出力(kW)                        | 70 kW   |                      |       |
|  | 処理能力(t/h)                           | 1.0 t/時   |                      |       |
| 処理対象物の種類及び通常の月間処理量 (t/月)                                     |                                     | タルク<br>200 t/月  |                      |       |
| (使用<br>又は<br>管理<br>の方法<br>及び<br>ばい煙<br>等の<br>処理<br>等の<br>方法) | 破碎機、摩碎機、ふるい（届出施設）がその中に設置されている建築物の概要 |   | スレート葺き ALC 構造一面開放    |       |
|  | 集（処<br>理<br>装<br>置<br>機）            | 集じん機(処理装置)の種類及び型式   | 〇〇社製 バグフィルター (AB-12) |       |
|  |                                     | 集じん機(処理)効率 (%)  | 99.9%                |       |
|  |                                     | 送風機の原動機出力 (kW)  | 55kW                 |       |
|  | 散<br>水                              | 装置の種類及び型式   |                      |       |
|  |                                     | 装置の能力 (m³/h)  |                      |       |
|  |                                     | 処理量の当たりの散水量(L/t)  |                      |       |
|  | 防じんカバーの設置状況                         |   |                      |       |
|  | その他                                 | 方 法   |                      |       |
|  | 添付書類                                | 1 一般粉じん発生施設（届出施設）の構造概要図（主要寸法を記入すること。）<br>2 一般粉じんの処理又は防止のための装置（ばい煙等の処理等を行う施設）（煙突、フード、ダクト等を含む。）の構造概要図（主要寸法を記入すること。） |                      |       |

|                               |                   |
|-------------------------------|-------------------|
| ばい煙等の発生及び処理等に係る操業の系統の概要（作業工程） | 原料 → 粉碎 → 袋詰め(製品) |
|-------------------------------|-------------------|

備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。  
 2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。

ス 法の別紙4、条例の別紙3の4の記載上の注意事項

(ア)この用紙は、法の一般粉じん発生施設(破碎機、摩砕機、ふるいに限る。)及び条例の届出施設(粉碎施設、ふるい分施設、選別施設に限る。)の場合のみ記載すること。

(イ)各欄の記載要領

|   |                                     |                               |   |
|---|-------------------------------------|-------------------------------|---|
| 1 | 工場又は事業場における施設番号                     |                               | 工場又は事業場における当該届出施設に固有の番号(記号)又は固有の呼称を与えて記載すること。(番号に重複のないようにすること。また、一連番号を与えるなどわかりやすいように記載すること。)                  |
| 2 | 名称及び型式                              |                               | 名称(法施行令別表第2又は条例施行規則別表第3第5号に掲げる名称)、製造会社名及び型式を記載すること。   |
| 3 | 設置年月日                               |                               | 使用及び変更の届出に際して、当該届出施設等の設置年月日を記載すること。   |
| 4 | 着手予定年月日                             |                               | 設置及び変更の届出に際して、当該届出に係る関係工事(基礎工事を含む。)に着手する予定年月日を記載すること。   |
| 5 | 使用開始予定年月日                           |                               | 設置及び変更の届出に際して、当該届出に係る施設の本運転(実稼働)開始の予定年月日を記載すること。  |
| 6 | 規模                                  | 原動機の定格出力                      | 原動機を使用するものについて記載すること。   |
|   |                                     | 処理能力                          | 当該届出施設等の製品処理能力を記載すること。  |
| 7 | 処理対象物の種類及び通常の月間処理量                  |                               | 処理対象物の種類及び通常の月間処理量を具体的に記載すること。  |
| 8 | 破碎機、摩砕機、ふるい(届出施設)がその中に設置されている建築物の概要 |                               | 破碎機、摩砕機、ふるい等が設置されている建築物の構造を具体的に記載すること。<br><例> 鉄筋コンクリート造り(出入口は、シャッターで、その他開口部なし)                                |
|   | 使用及び管理の方法及びばい煙等の処理等の方法              | 集じん機(処理装置)の種類及び型式             | 当該届出に係る集じん機等の種類、製造会社名、名称及び型式を具体的に記載すること。<br><例> ○○社製電気集じん機(ABC-1234)  |
|   |                                     | 集じん機(処理)効率                    | 重量比で記載すること。<br><参考><br>集じん機(処理)効率(%)<br>= $\frac{\text{入口の粉じん量} - \text{出口の粉じん量}}{\text{入口の粉じん量}} \times 100$ |
|   |                                     | 送風機の原動機出力                     | 集じん機等に付帯している送風機の原動機出力をカタログ等を参考に記載すること。  |
|   | 散水                                  | 装置の種類及び型式                     | 散水装置の種類、製造会社名、型式及び基数を記載すること。  |
|   |                                     | 装置の能力                         | 散水装置の散水能力(実散水量ではない。)を記載すること。  |
|   |                                     | 運搬量当たりの散水量                    | 処理量1トン当たりの実散水量を記載すること。  |
|   |                                     | 防じんカバーの設置状況                   | 防じんカバーの種類等を記載すること。<br><例> ビニールシート掛け   |
|   | その他                                 | 方 法                           | 散水等と同等以上の効果を有する措置を講じている場合には、その方法を具体的に記載すること。  |
|   | 9                                   | ばい煙等の発生及び処理等に係る操業の系統の概要(作業工程) |   |

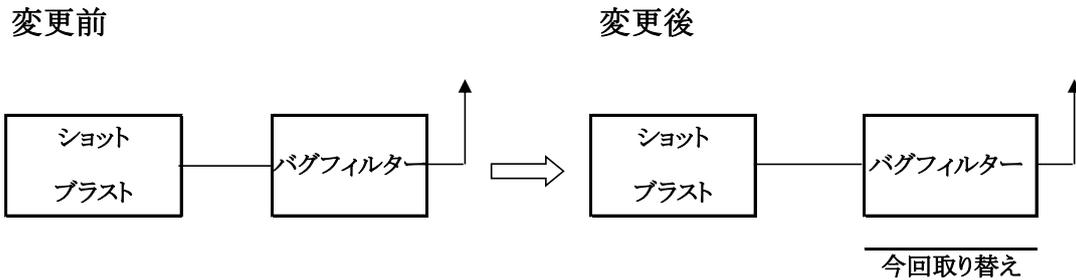
(6) 添付書類等

ア 変更届出説明書の記載例

変更届出説明書（理由）

| 施設番号<br>(種類)             | 当該施設を設置した<br>ときの受理番号<br>及び受理年月日 | 主要変更事項           | 変更予定年月日  | 変更理由   |
|--------------------------|---------------------------------|------------------|----------|--------|
| 条例5-7項へ<br>No. 1<br>研摩施設 | 北 - 〇 〇<br>(届出年月日)              | バグフィルターの<br>取り替え | 令和〇年〇月〇日 | 老朽化のため |
|                          |                                 |                  |          |        |
|                          |                                 |                  |          |        |

変更前後の概要



## イ 変更届出説明書の記載上の注意事項

|   |                         |  |
|---|-------------------------|--|
| 1 | 施設番号(種類)                | <p>工場又は事業場における当該届出施設に固有の番号(記号)又は呼称を与えて記入する。(番号等は、重複しないようにすること。また、一連番号等を与えるなどわかりやすいように記入すること。)</p> <p>種類は、法施行令別表第2、条例施行規則別表第3に係る項番号、名称及び基数を記入すること。</p> <p>&lt;例&gt; ・法第2項 ベルトコンベア 2基<br/>         ・条例5-7項-ハ ふるい分施設 1基</p> |
| 2 | 当該施設を設置したときの受理番号及び受理年月日 | <p>当該施設を設置したときの設置届表紙の受理番号、及び受理年月日を記入すること。</p>  |
| 3 | 主要変更事項                  | <p>具体的に変更した事項を記入する。</p> <p>&lt;例&gt; バグフィルターの取り替え</p>  |
| 4 | 変更予定年月日                 | <p>変更に伴って工事を行う場合は、当該工事(基礎工事を含む。)の着手予定日を記入すること。</p>   |
| 5 | 変更理由                    | <p>簡略に記入すること。</p> <p>&lt;例&gt; 老朽化のため</p>  |
| 6 | 変更前後の概要                 | <p>変更前後についてのフローシートを簡略に記入すること。また、その他特に記入する必要がある事項を記入すること。</p>   |

<お問い合わせ及び届出書の提出先>

届出については、行政区を所管する各環境保全監視グループに提出してください。

| 所管行政区                                 | 提出先（名称及び住所）  | 地図 |
|---------------------------------------|--|----|
| 北区、都島区、淀川区<br>東淀川区、旭区                 | 環境局環境管理部環境管理課<br><b>北部環境保全監視グループ</b><br>〒530-8401<br>北区扇町 2-1-27<br>北区役所 2 階<br>Tel 06-6313-9550           |    |
| 中央区、天王寺区<br>浪速区、東成区<br>生野区、城東区<br>鶴見区 | 環境局環境管理部環境管理課<br><b>東部環境保全監視グループ</b><br>〒541-8518<br>中央区久太郎町 1-2-27<br>中央区役所 3 階<br>Tel 06-6267-9922       |    |
| 福島区、此花区<br>西区、港区<br>大正区、西淀川区          | 環境局環境管理部環境管理課<br><b>西部環境保全監視グループ</b><br>〒552-8510<br>港区市岡 1-15-25<br>港区役所 4 階<br>Tel 06-6576-9247          |    |
| 阿倍野区<br>東住吉区<br>平野区                   | 環境局環境管理部環境管理課<br><b>南東部環境保全監視グループ</b><br>〒545-8550<br>阿倍野区阿倍野筋 1-5-1<br>あべのルシアス 12 階<br>Tel 06-6630-3433   |    |
| 住之江区<br>住吉区<br>西成区                    | 環境局環境管理部環境管理課<br><b>南西部環境保全監視グループ</b><br>〒559-0002<br>住之江区浜口東 3-5-16<br>住之江区保健福祉センター分館<br>Tel 06-4301-7248 |    |

事前調査書面様式例、届出書類は、環境局ホームページに掲載しています。

(アドレス : <https://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/page/0000060970.html>)